とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	SDGｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	性別、年齢、障害有無などによる採用条件やサービスの提供に偏りが内容に対応					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	部門長へのヒアリング、組織方針を明確に代表から発信。雇用契約書に記述、サイン取得。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	上長→総務による勤務表W管理。残業時は事前に承認を得て就業する。								8.5 8.8									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	台湾国籍、フィリピン国籍の従業員採用。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	マニュアルの整備、不安全事項に対し直ちに是正を指示・指導し、安全教育が適切に行われていることを確認。			3					8									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	相談窓口を【総務】に設置し、直接代表に届くアンケートの実施。			3														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	横断的な職場環境。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	福利厚生として、スパ、温泉の無料利用。健康診断の実施。			3					8									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用					4				8	9								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用									8.5		10.2 10.3							
11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	コンポストの設置と活用。もったいない運動の促進。再生紙、裏紙の活用。											11.6	12.3 12.4 12.5		14.1			
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	施設管理に於いて使用量を管理、館内温度調節の徹底。・不要な夜間照明の削減 ・節電・節水の徹底							7.3						13				
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	省エネ、廃棄物の抑制の他、バイオマス、再生エネルギーの導入によるCo2削減							7.2 7.3					12.4	13.3				

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組（県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	SDGｓのゴール・ターゲットのマッピング															
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
14	環境	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	プラゴミの削減 （プラ資材1/3削減）			3.9			6.3					11.6	12.4					
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	自然の生き物について知る体験学習、自然観察会等を通じて生物多様性の大切さを発信、フクロウの巣箱を設置して生態系に景況がないか定点観察の継続。						6.6									15		
16		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用							6.4 6.6											
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用	・広報媒体を通した情報発信や共有												12.6					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用	・バイオマス、再生エネルギーの導入によるCo2削減。 園内里山から出る薪の積極的活用など、バイオマス資源有効活用、再生可能エネルギーの導入							7.2						13				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用													12.2	13	14	15		
21		【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用							6.3					11.6	12 12.5	13	14	15		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	組織方針を明確に代表から発信。幹部研修、社員研修を年1回実施。																16 16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	組織方針を明確に代表から発信。定期的な部門会議で共有、報告書提出の徹底と部門長、事務長、代表の確認実施。																16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	商品開発・事業開発の成果である商品や技術について特許を取得（サービス名：トチギフト）								8.2 8.3	9								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	法令の遵守、利用目的の範囲内で正確・完全・最新の内容に保つよう努め、不正なアクセス、漏えい、改ざん、滅失、き損等を防止するため、現時点での技術水準に合わせた必要かつ適切な安全管理措置を講じ、必要に応じて是正。WEBサイトではSSL（Secure Socket Layer）対応。鍵付きの棚で保管等。																16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用																	16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用						5			8		10		12	13	14	15	16	17

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	経済産業省発行のガイドブック、チェックリストの活用。			3.9									12.4					
29	製品・サービス	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	経済産業省発行のガイドブック、チェックリストの活用。本社に相談窓口、対応部門を設置（総務）。									9								
30	製品・サービス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用	「へちまを使って、お肌も地球もきれいに！」脱プラ・ゼロウェスト・プラスチックフリー・オーガニック・マイクロプラスチック削減・サスティナブル・エコフレンドリーの為本年度試験栽培開始						6						12	13	14	15		
31	製品・サービス	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用	廃棄される野菜、食材を活用したエシカル商品の開発と販売（自社醸造：エシカルピール）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	○	○	○	基本	県市内外のNPO、企業、行政とのパートナーシップ確立。地域商社としての本来業務を通じての、地域経済への貢献。里山の手入れを進め、里山の豊かさを守る市民参加による豊かな里山づくりをつうじて、里山を大切にする機運を広げる。				4					9		11	12		14	15		17
33	社会貢献・地域貢献	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	○	○	○	応用	・フェアトレード商品1商品以上の販売 ・子ども食堂への野菜提供（年3回以上） ・体験の機会格差を減らすためのサービス確立（無料体験年3回）				4							11			14	15		17
34	社会貢献・地域貢献	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	○		○	応用	自然資源（地下水など）の有効活用による農作物の栽培（大谷夏いちご栽培） 自社農園竹炭畑栽培の野菜ブランド化（地球を冷やす野菜）								8	9		11	12	13				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している		○		基本	コンプライアンスマニュアル、相談窓口の設置。															16		
36	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている			○	基本	企業のビジョン、クレドの制定。従業員の行動基準や基本方針を毎朝朝礼で唱和。 ホームページに経営方針、CSVミッションの掲出（宣言）。								8	9								17
37	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		○		応用	内部監査、相談窓口の設置（総務）。															16		
38	組織体制	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている		○		応用																16		
39	組織体制	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		○		応用																16		
40	組織体制	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている		○		応用																16		
41	組織体制	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		○	○	応用																16		17

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当 環境	社会	経済	期待レベル	具体的な取組（県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用										9		11		13 13.1			16	
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用									8	9								17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

【記載留意事項】
・ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。
（ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングの整数はＳＤＧｓのゴール（例：７）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。
なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度　など）